

の約 $\frac{1}{5}$ である。

- 給食費として、一日七十一円が  
国と県から補助される。



## 夜間定時制の真剣な授業・福島中央高校

(二) 学習負担を軽減し 単位を修得している。  
やすいよう 弾力的な配慮がなされ  
ている。

○通信制の生徒に対しては入学検定料百五十円、受講料は一単位八十円、一年間二十単位で千六百円となつてゐる。

それを卒業に必要な単位に加える。

1、大学入学資格検定科目合格者の単位修得認定

定時制・通信制の在学者が、大学入学資格検定の科目に合格した場合は、その科目の単位を修得したものと認める。

ウ、技能連携  
通信制では、県立郡山高等技術専門校や会津総合高等職業訓練校で学習したものを通信制の科目履修の一部として認めている。

### 工、実務代替 三業の渠

企業での実務体験を評価して、学校の科目履修の一部として認める。

才、二部制授業（福島中央高校）  
生徒の勤務時間を考慮して、午前の授業と夜間の授業を開講して、学習しやすくしている。

## （二） 職講生

### 生涯教育の観点 なく希望する科目 る制度が昭和五十五年

資格を与えていた。

五、入学の手続き  
生涯教育の観点から、卒業に關係なく希望する科目だけの受講を認め  
る制度が昭和五十九年度に発足した。

## 五、入学の手続き

入学者の選抜は、福島県公立高等  
学校入学者選抜実施要綱による。

（一）定時制課程への入学

以上、定時制・通信制教育の現況を紹介したが、今後とも、時代の進展に

通信制課程への入学  
出願期間は、例年、二月中旬から  
四月中旬までである。入学者の選抜  
は、学力検査は行わず、中学校長か  
ら送付された調査書等により行つて  
いる。

四、生涯教育の立場から、成人に対する特別な技能の習得や、生涯を通じての学習の場として開放している。

郡山北工業高校、安積第一高校では、職業などの関係から、工業、商業を学習したい人を三年に編入させ、二年間で専門教科を修得させ卒業の

(—

入学者選抜は、全日制と同じ日に同じ内容で実施する。なお、職業に関する学科については、推薦入学を実施している。また、特別の事由により入学者選抜学力検査を受験できなかつた者に対し、「特例による再募

以上、定時制・通信制教育の現況を紹介したが、今後とも、時代の進展に即応して、単位制の彈力的運用、学習内容や指導法についての実践的研究を推進するとともに、生涯教育の觀点から、成人の学習の場としての機能を更に高めるように努めている。

(—

なかつた者に対し「特例による再募

表1 昭和59年度 設置学科と募集定員

課程	学校名	学科	募集定員
定期制	福島工業	機械	40名
		建築	40名
	川俣	普通	40名
	保原	普通	40名
	安達	普通	40名
	郡山北工業	機械	40名
		電気	40名
	会津工業本郷分校	窯業	20名
	福島中央	普通	160名
	会津中央	農業	40名
	いわき中央	普通	40名
	安積第二	普通	40名
		商業	40名
	須賀川第二	普通	40名
	白河第二	普通	40名
	会津第二	普通	40名
通信制	福島中央	普通	400名
	会津中央	普通	150名